

【市内小学校の部 奨励賞】

おじいちゃんをつり

鳥羽市立加茂小学校 六年

廣川 悠子

おじいちゃんをつりに行つた  
運悪く、

私は、船よいした  
私は、すこしの間ねた

起きた時、  
空はもう明るくなっていた

おじいちゃんは、  
「もう帰るか。」

と言った。  
私は、

「帰らない。」

と答えた

目をつむると海が語る  
潮のにおい、魚のにおい、えさのにおい  
波の音、魚がはねる音  
おじいちゃんのしゃべり声

大きな魚をつり上げた  
おじいちゃんの声が高くなる

「悠子つりできるか。」

またおじいちゃんが声をかけた  
でも私はできなかった

おじいちゃんごめんね  
せっかく楽しませてくれようとしたのに

私は

おじいちゃんのつりをしている

顔が好き

私を大事にしてくれる

おじいちゃんが大好き

おじいちゃん

またつりに連れてな